

Title	編集後記；奥付
Sub Title	
Author	伊澤, 栄一(Izawa, Eiichi)
Publisher	慶應義塾大学グローバルCOEプログラム論理と感性の先端的教育研究拠点
Publication year	2009
Jtitle	Newsletter Vol.9, (2009. 8) ,p.8- 8
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO12002003-00000009-0090

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

活動予定

■ 日本心理学会第 73 回大会 グローバル COE 共催シンポジウム 「心に関する全日本ネットワークの構築」

開催日：8月28日(金) 午後

会 場：立命館大学衣笠キャンパス敬学館 230

企画者・話題提供：

慶應義塾大学 渡辺 茂

お茶の水女子大学 内田 伸子

京都大学 子安 増生

北海道大学 山岸 俊男

玉川大学脳科学研究所 坂上 雅道

■ 脳の講習会(第1回～22回)

開催日：9月30日(水)～12月19日(土) までの
毎週水・土曜日 ※ただし、都合により休みの場合あり。

会 場：三田キャンパス会議室、セミナー室など

講演者：各回により異なる

※詳細等は拠点 HP にてご確認ください。

■ 人間知性研究センター第 2 回シンポジウム ～脳・身体とヒューマンインタフェースデザインの 未来～

開催日：10月3日(土) 12:30～18:00

会 場：日吉キャンパス独立館DB201

主 催：人間知性研究センター

挨 拶：真壁利明(慶應義塾常任理事)

入来篤史(独立行政法人理化学研究所脳科学総合研究
センター チームリーダー)

講演者：

渡辺 茂(慶應義塾大学文学部教授 人間知性研究センター長)

川人光男(株式会社国際電気通信基礎技術研究所 脳情報研究所所長)

牛場潤一(慶應義塾大学理工学部生命情報学科 専任講師)

藤井直敬(独立行政法人理化学研究所 脳科学総合研究センター
適応知性研究チーム チームリーダー)

荻原 直道(慶應義塾大学理工学部機械工学科 専任講師)

大平 貴之(慶應義塾大学医学部脳神経外科 准教授)

中野 泰志(慶應義塾大学経済学部 教授)

グローバル COE プログラム「論理と感性の先端的教育研究拠点」研究 —ハトが絵の巧・拙を判断する—

慶應義塾大学文学部・同大学院社会学研究科渡辺茂教授は、このたびグローバル COE プログラム「論理と感性の先端的教育研究拠点」における研究で、ハトに児童画を用いて「上手な絵」と「下手な絵」を「区別」させる訓練を行い、ハトがその「区別」を学習できることが実験により明らかになりました。さらに、訓練に使用していない初めて見る絵でも、上手、下手の区別ができることがわかりました。芸術活動は人間に固有なものと考えられてきましたが、この実験は訓練次第でハトもまた上手、下手の区別ができることを示しました。このことを 2009 年 6 月 5 日に慶應義塾よりプレスリリースし、毎日新聞、産経新聞など各紙で広く報道されました。

(2009 年 6 月 5 日慶應義塾より配信)



編集後記 今号では、年度初頭から開催された各班のシンポジウムやワークショップに加え、本拠点を中心に分野の垣根を越えた人間知性研センターについてもお届け致します。ご多忙の中、ご執筆いただきました方々に、まずお礼申し上げます。21COE から築かれてきた国内外の研究ネットワークに加え、塾内医・理工、理化学研究所脳科学センターなど、より身近な研究組織との連携がさらに強固になりつつあります。中間評価を終え人文 GCOE も折り返し地点を過ぎ、今後、大学院生や研究者の数も増え、組織間の交流もますます盛んになるでしょう。イベントに限らず研究紹介についても、本ニュースレターを通じ、どんどん発信していただきたいと思います。(伊澤栄一)

慶應義塾大学 論理と感性の先端的教育研究拠点
Centre for Advanced Research on Logic and Sensibility
Newsletter 2009. September. No. 9

発行日 2009 年 9 月 15 日

代表者 渡辺 茂

〒 108-0073 東京都港区三田 3-1-7 三田東宝ビル 7F・8F

TEL : 03-5427-1156

FAX : 03-5427-1209

keiocarls@info.keio.ac.jp

<http://www.carls.keio.ac.jp/>